

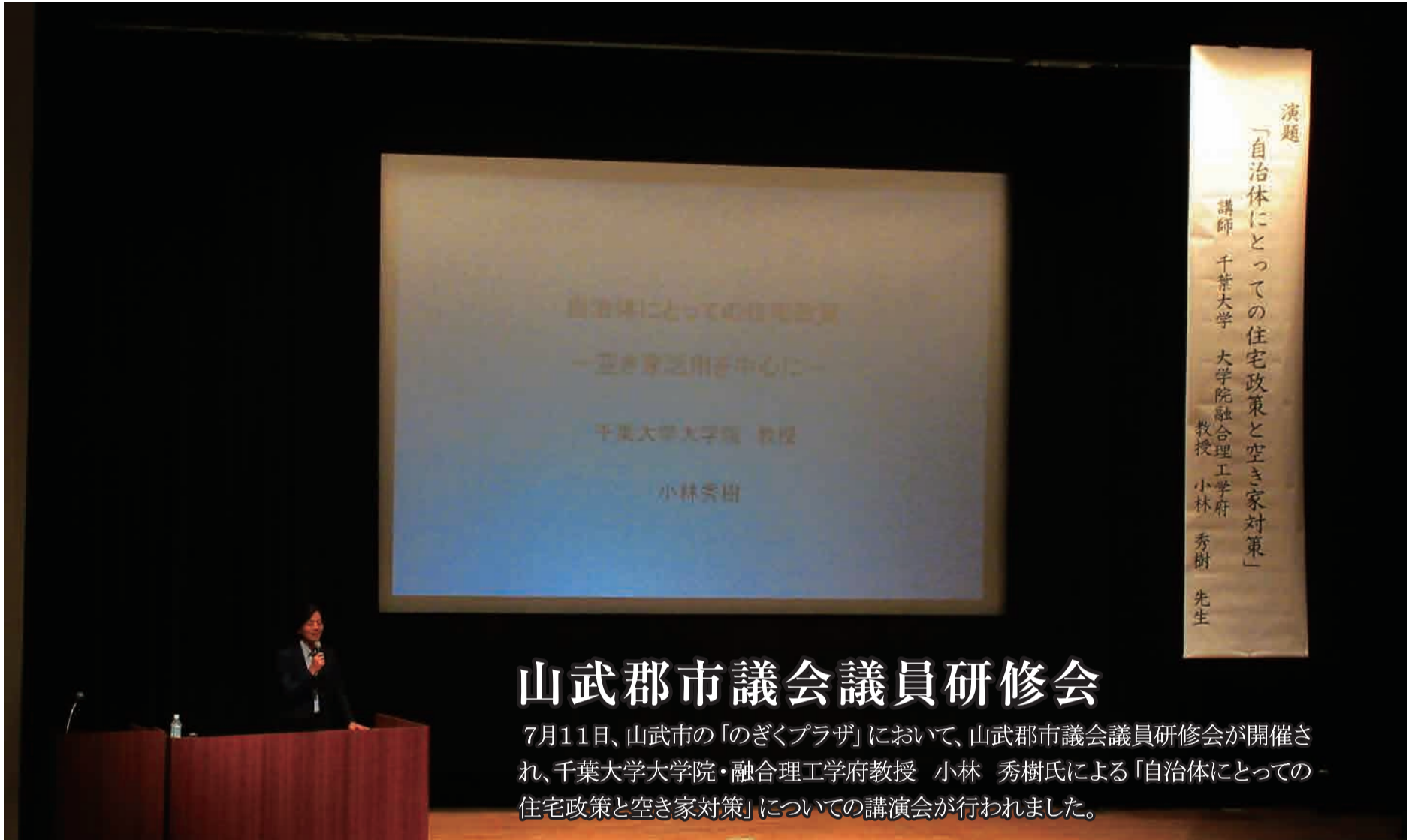
目次

議案の概要	…… 1～2P
一般質問・通告要旨	…… 3P
市政に関する一般質問	…… 4～5P
表決結果一覧	…… 6P

# とうがね 市議会

だより

第176号 平成30年8月1日  
 発行 東金市議会  
 編集 議会報編集委員会  
 東金市東岩崎1-1  
 TEL.0475-50-1181



## 山武郡市議会議員研修会

7月11日、山武市の「のぞくプラザ」において、山武郡市議会議員研修会が開催され、千葉大学大学院・融合理工学府教授 小林 秀樹氏による「自治体にとっての住宅政策と空き家対策」についての講演会が行われました。

演題  
 「自治体にとっての住宅政策と空き家対策」  
 講師 千葉大学 大学院融合理工学府 教授 小林 秀樹 先生

### 平成30年第2回 東金市議会 定例会

## 平成30年度一般会計補正予算 など7議案を承認・可決

平成30年第2回東金市議会定例会は、6月8日から26日までの19日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の7議案と議員提出の発議案4件は全て承認・可決されました。また、上程された請願2件は採択、陳情3件のうち、1件が採択、1件が不採択、1件が継続審査となりました。一般質問では、代表質問を3会派3名、関連質問を8名、個人質問を5名が一問一答方式で行い、市政全般についての議論が行われました。

## 議案の概要

### 改正する条例

【第1号議案】  
 専決処分した事件の承認について・市税条例等の一部を改正する条例

平成30年度地方税制改正を内容とする「地方税法の一部を改正する法律」が平成30年3月31日に公布されたことに伴い、市税条例等について所要の改正を専決処分により行ったので、議会の承認を求めるもの。  
 (原案承認・賛成多数)

【第4号議案】  
 専決処分した事件の承認について・東金市都市計

画税条例の一部を改正する条例

【第2号議案】  
 平成30年度地方税制改正を内容とする「地方税法の一部を改正する法律」が平成30年3月31日に公布されたことに伴い、東金市都市計画税条例について所要の改正を専決処分により行ったので、議会の承認を求めるもの。  
 (原案承認・賛成多数)

東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

【第5号議案】

国民健康保険税の税率の引下げを行うとともに、「地方税法施行令等の一部を改正する政令」が平成30年3月31日に公布されたことに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。  
 (原案可決・全員賛成)

東金市中小企業資金助成条例の一部を改正する条例の制定

【第5号議案】  
 「中小企業の経営の改善発達を促進するための中小企業信用保険法等の

表決結果一覧は6ページをご覧ください。



議会を傍聴しましょう  
 【傍聴席は60席です】

次の定例会は、9月5日(水)午前10時から開会される予定です。(受付は午前8時30分から) また、請願・陳情の提出期限は、8月29日(水)午後5時までです。詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181

補正予算

専決処分した事件の承認について、平成30年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)【第3号議案】

(原案承認・賛成多数)

平成30年度東金市一般会計補正予算(第1号)【第6号議案】

(原案承認・賛成多数)

既定の予算額1億84億4,000万円に歳入歳出それぞれ2億5,894万1千円を追加し、予算の総額を1億89,894万1千円とする

(原案可決・賛成多数)

平成30年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)【第7号議案】

(原案承認・賛成多数)

既定の予算額72億5,300万円に増減を加えず、歳入について国民健康保険税を2,250万円減額し、繰入金を2,250万円増額することについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・全員賛成)

発議案

東金市議会会議規則の一部を改正する規則の制定【発議案第1号】

(原案可決・全員賛成)

国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書【発議案第2号】

(原案可決・全員賛成)

義務教育費国庫負担制の堅持に関する意見書【発議案第3号】

(原案可決・全員賛成)

地方消費者行政に対する財政支援(交付金等)の継続・拡充を求める意見書【発議案第4号】

(原案可決・全員賛成)

請願

「国における平成31(2019)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願【請願第4号】

(採択)

義務教育費国庫負担制の堅持に関する意見書採択に関する請願【請願第5号】

(採択)

陳情

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるとともに、世界の国々に署名・批准を働きかけることを求める意見書提出を求める陳情【陳情第7号】

(不採択)

「国民健康保険料(税)の国庫負担率引き上げを国に求める要請を行う」の陳情【陳情第8号】

(継続審査)

国に対する地方消費者行政の財政支援を求める意見書提出に関する陳情【陳情第9号】

(採択)



表決結果一覧は6ページをご覧ください。

議会選出各種委員及び一部事務組合・広域連合議会議員表

(平成30年6月8日現在)

Table with columns for committee name, number of members, and member names. Includes committees like '山武郡市広域行政組合議会議員' and '東金市監査委員'.

東金市議会各常任委員会委員構成表

(平成30年6月26日現在)

Table showing the composition of various standing committees, including '議長' (Chairman) 清宮 利男 and '副議長' (Deputy Chairman) 佐竹 真知子.

会派設置状況

(平成30年4月27日現在)

- List of political parties and their members: 1. 新生みらい(しんせいみらい) with members 石崎 公一, 前嶋 靖英, 清宮 利男, 宍倉 敬文, 渡辺 直樹; 2. 蒼政会(そうせいかい) with members 宮山 博, 中村 美恵, 伊藤 博幸, 佐久間 治行; 3. 公明党(こうめいとう) with members 佐竹 真知子, 布施 満明, 佐竹 真知子; 4. 東嶺会(とうれいかい) with members 相京 邦彦, 相京 邦彦, 小倉 治夫; 5. 日本共産党(にほんきょうさんとう) with members 前田 京子, 櫻田 あや子; 6. 社会民主党(しゃかいみんしゅとう) with member 水口 剛.

※お知らせ

公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。



# 一般質問・通告要旨

蒼政会・新生みらい・公明党は代表質問及び関連質問、  
その他は全て個人質問 ( )内は会派名

(通告順)

※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。



## 佐久間 治行 (蒼政会・代表質問)

- ◇財政健全化について
  - ①市長の目指す財政健全化について
- ◇公共交通について
  - ①利便性の向上を図る公共交通について
- ◇セントラルパーク構想について
  - ①「セントラルパーク活性化委員会」の活動状況について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①市長の目指す経営の健全化について
- ◇子育て支援について
  - ①市長の目指す子育て環境千葉県ナンバーワン構想について
- ◇みよりの郷東金について
  - ①農産物の安定的出荷策について ②加工所について
  - ③仕入れ先について ④産業の六次化の見通しについて



## 伊藤 博幸 (蒼政会・関連質問)

- ◇財政健全化について
  - ①歳入の確保について
  - ②歳出の削減について



## 宮沢 敬人 (蒼政会・関連質問)

- ◇公共交通について
  - ①市内循環バスについて



## 坂本 賀一 (蒼政会・関連質問)

- ◇セントラルパーク構想について
  - ①過去3年間の交付金額について
  - ②今後当局との関わりについて



## 中村 美恵 (蒼政会・関連質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①今後の病院経営について
- ◇子育て支援について
  - ①子育て環境づくり(保育所・学童クラブ)について
  - ②子育て世代包括支援センターについて
  - ③C C R Cの推進について



## 石崎 公一 (新生みらい・代表質問)

- ◇東金市の財政課題について
  - ①予算執行、予算編成について
- ◇公共交通について
  - ①市内循環バスについて
- ◇空家対策について
  - ①空家バンク制度について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①平成29年度の決算状況見込みについて
  - ②第3期中期計画について
- ◇シルバー人材センターについて
  - ①現在の状況について ②市の支援について
- ◇下水道事業について
  - ①汚泥堆肥化事業の進捗について
- ◇教員の働き方改革について
  - ①教員の勤務時間の現状について
- ◇通学路の安全対策について
  - ①登下校中における交通安全対策について



## 土肥 紀英 (新生みらい・関連質問)

- ◇東金市の財政課題について
  - ①市民サービス向上のための予算執行について
- ◇教員の働き方改革について
  - ①教員の働き方改革の現状について
  - ②教員の勤務時間の管理方法について
  - ③部活動の在り方について
  - ④教員の長時間労働に対する対策について
- ◇通学路の安全対策について
  - ①通学路安全対策について ②平成29年度の登下校中の交通事故の件数について ③平成29年度の通学路合同点検の実施状況について ④通学路の道路改修について ⑤通学路に関するボランティア等の表彰について



## 前嶋 靖英 (新生みらい・関連質問)

- ◇空家対策について
  - ①空家バンク制度の今後について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①経営状況について



## 石田 明 (新生みらい・関連質問)

- ◇東金市の財政課題について
  - ①予算執行、予算編成に係る各部の取り組みについて
- ◇シルバー人材センターについて
  - ①発注状況について
  - ②今後の支援について
- ◇下水道事業について
  - ①汚泥堆肥化施設の整備について



## 上野 高志 (公明党・代表質問)

- ◇市政運営のビジョンについて
  - ①中長期的観点とプライオリティについて ②財政再建のための歳入確保の観点について ③重点施策の観点から ④次期基本計画へのロードマップについて
- ◇今年度予算への対応について
  - ①肉付け予算について ②その他の増額項目について
- ◇地域公共交通について
  - ①デマンドタクシーの利用状況について
- ◇職員研修について
  - ①基本的な考え方について ②東金市の状況について ③今後の取り組みについて
- ◇東千葉M Cの地域連携について
  - ①地域連携方針について ②近隣自治体の現状について ③県の医療計画の中の位置付けについて
- ◇民生児童委員制度について
  - ①人数と窓口について ②主な業務について ③報酬について ④近隣自治体の状況について
  - ⑤東金市のメリットと課題について
- ◇高齢者支援について
  - ①C C R Cとリンクした人材活用について(シルバー人材との関わり中心に)
- ◇次期学習指導要領改訂の準備について
  - ①対応の考え方と準備状況について ②国の指針に対する取組状況について ③関連する教職員研修について
- ◇子育て支援について
  - ①幼保入園予定者と小中学校入学者予想について
- ◇学童クラブの現状と課題について
  - ①待機児童とその推移予想について



## 布施 満明 (公明党・関連質問)

- ◇地域公共交通について
  - ①当日キャンセルについて ②予約重複について
  - ③公共交通の課題について
- ◇高齢者支援について
  - ①登録者数について ②職種について
  - ③人員確保について ④周知方法について
- ◇子育て支援について
  - ①就学支援の必要な児童について ②就学前準備品について
  - ③防犯ブザーの配布について ④幼少犯罪への防災無線活用について
- ◇学童クラブの現状と課題について
  - ①学童クラブの時間延長について ②子供の居場所について



## 櫻田 あや子 (日本共産党・個人質問)

- ◇政治姿勢について
  - ①平和推進事業に関する市長の考え方について
- ◇福祉タクシー助成制度について
  - ①制度の利用状況について
  - ②助成の増額について
- ◇あんしん電話レンタル事業について
  - ①対象者と設置状況について
  - ②対象者の拡大について
- ◇就学援助制度について
  - ①就学援助の認定について ②小学校入学準備金の入学前支給について
  - ③クラブ活動費の支給について
- ◇学校給食について
  - ①学校給食の無償化について
- ◇公共交通について
  - ①循環バスの「評価基準」について
  - ②福岡路線、豊成路線循環バスの土日運行について
  - ③乗合タクシーの市外運行について



## 水口 剛 (社会民主党・個人質問)

- ◇新市長の基本的考え方について
  - ①「改革前進」の想い、「安全で快適なまち東金」に向けた決意について
- ◇財政の課題について
  - ①前任者(H10年)と新市長(H30年)における決算カードからみた課題と新市長に課せられた財政運営について
- ◇職員のモチベーションについて
  - ①街づくりの中心的役割を担う職員のモチベーションについて
- ◇高齢者施策「地域包括支援センター」について
  - ①地域包括支援センターの現状と2025年に向けた準備について ②支援センターの個別課題、「設置数」、「ケア会議」、「医療・介護の連携」、「生活支援サービスと社会参加」と「人材育成」について
- ◇J R(東金線)の活性化について
  - ①東金線求名駅のバリアフリー化について
  - ②東金線活性化に向けた具体的事業について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①第3期中期計画の課題について ②県支援「別枠支援」の方法と内容について ③今後の在り方「安定した持続可能な経営」について
  - 一県の責任と経営参加について一



## 小倉 治夫 (東嶺会・個人質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて
  - ①現況について
- ◇組織体制について
  - ①組織のあり方について
  - ②人員配置について



## 前田 京子 (日本共産党・個人質問)

- ◇市長の政治姿勢について
  - ①東千葉メディカルセンターについて
  - ②子育て支援の拡充について
  - ③住宅リフォーム補助制度について



## 相京 邦彦 (東嶺会・個人質問)

- ◇経営状況について
  - ①改善事項について
- ◇具体的な経営改善策について
  - ①資格取得について
  - ②医師、看護師、スタッフ数について ③シャトルバスの運行について
- ◇「協働の街づくり」事業について
  - ①事業の目標達成状況について ②改善点と改善策について
- ◇公共交通の対策について
  - ①市内の公共交通網について ②今後の対応について
- ◇史料の保管活用について
  - ①歴史的価値のある公文書の保管について
- ◇市内の有形・無形文化財の基本調査について
  - ①市内の古樹木の調査について ②市内の古建築物の調査について
- ◇文化団体の活動支援について
  - ①活動支援について
- ◇安全対策について
  - ①市内小中学校の安全対策について ②スクールガードリーダーについて
- ◇タブレット導入について
  - ①個々の児童生徒への指導について ②教師の研修会実施について
- ◇障がいをもつ児童生徒への対応について
  - ①学校での対応について ②補助教材等の使用について



# 市政に関する一般質問

## 産業振興行政

### みのりの郷東金の加工場について



蒼政会 佐久間治行

**問** みのりの郷東金に設置された加工場で、加工品を安定的に生産していくためには、条件として原材料の確保は欠かせないが、農家へ委託栽培などを依頼しているのか。また、加工場運営による経済効果の数値目標はあるのか。

**答** 今年度、米粉を活用したパンと麺の製品開発を行うため、委託農家に2種類の米粉用米の栽培を委託し、その全量を買取り取る予定である。また、商品開発段階で必要となる農産物は、みのりの郷東金に出荷する市内の農業者からの提供を予定している。

### 市内公共交通の利便性確保に向けた市当局の考えについて



蒼政会 宮沢敬人

**問** 市内循環バスの最近の利用状況と現状での課題について伺う。

**答** 市内循環バスの直近3年間の利用状況として、福岡路線では、平成27年度が1万1,185人、平成28年度が1万5,555人、平成29年度が1万1,172人であり、豊成路線では、平成27年度が7,535人、平成28年度が7,595人、平成29年度が7,181人となっている。課題として、土日運行や便あたりの運行時間の短縮などの声が寄せられているが、他の交通機関とのバランスと持続可能な形での解決方法を求めている。

**問** 東千葉メディカルセンターの経営状況が厳しいなか、近隣自治体や東千葉メディカルセンターが属する山武長生夷隅保健医療圏内の自治体からの支援についての市長の具体的な考えを伺う。

**答** 東千葉メディカルセンターについては、設立の経緯から、法人、設立団体である本市及び九十九里町により、千葉県からの病院開設経費に係る財政支援や、人材確保などに係る支援を受けたなかで運営をしていくとの考えのもと、

## 医療行政

### 今後の病院経営について



蒼政会 中村美恵

**問** 東千葉メディカルセンターの経営状況が厳しいなか、近隣自治体や東千葉メディカルセンターが属する山武長生夷隅保健医療圏内の自治体からの支援についての市長の具体的な考えを伺う。

**答** 東千葉メディカルセンターについては、設立の経緯から、法人、設立団体である本市及び九十九里町により、千葉県からの病院開設経費に係る財政支援や、人材確保などに係る支援を受けたなかで運営をしていくとの考えのもと、

## 教育行政

### 通学路におけるボランティア活動に対する表彰制度について



新生みらい 土肥紀英

**問** 小学校の通学路で、登下校の見守り活動を続けている団体や個人を表彰する制度はあるのか。

**答** 通学路の危険な箇所や、登下校時の子どもたちの安全・安心のため、長年にわたり誘導などの見守り活動をボランティアで行っている方がいることは認識しており、大変感謝している。

**問** 東千葉メディカルセンターの平成29年度の運営状況として、入院・外来患者数ともに増加し、医療収益が約10億円の増収となる一方、給与費、一般管理費、材料費等の増加や運営費負担金の減により、単年度収益は約13億円の損失となり、前年度に比べ約1億3千万円損失が拡大した。このような状況で、いくら患者数を増やしても、医師や看護師等の増員路線をとる限り、赤字状態からの脱却は困難ではないかと思うが、今後どのように経営を改善していくのか。

**答** 収益の増収を図る上では、事業規模の拡大などによる支出の増加を伴うことになるが、収支バランスなどの観点による経営改善に向けた取り組みが必要であると認識している。

## 一般行政

### 歳入の確保、歳出の削減について



蒼政会 伊藤博幸

**問** 市政の運営方針を読み、改革前進というスローガンのもと、基本理念や政策ビジョンなど、市長の基本的な考え方については理解した。東金市は大変厳しい財政状況であり、人口減少や少子高齢化といった様々な問題が山積していることが予想される。こうした状況の中、具体的にどのように歳入の確保を、歳出をどのように抑えているのか伺う。

**答** 歳入の確保については、短期的に取り組みすべきもの、中長期的に取り組みべきものがあり、まずは歳入の根幹である市税収入の確保についてその目標を高く掲げ、その確保に努めていきたい。

## 一般行政

### 「セントラルパーク活性化委員会」と市当局との今後の関わりについて



蒼政会 坂本賀一

**問** セントラルパーク活性化実行委員会への交付金は、平成30年度予算で計上を見送ったということであるが、市当局は、実行委員会との今後の関わりをどのように考えているのか。

**答** セントラルパーク活性化実行委員会の活動内容の柱はセントラルパーク計画の中核をなす鶴ヶ嶺の森公園の整備の実現に向けたPRであるが、平成30年度の予算編成にあたり、PR活動すべき鶴ヶ嶺の森公園自体の整

## 医療行政

### 東千葉メディカルセンターへの千葉県からの追加財政支援について



新生みらい 石崎公一

**問** 病院運営検討会議で議論された、第3期中期計画を含む今後10年間で不足する約30億円について、2月に開催された評価委員会において、千葉県からの追加財政支援が表明されている。この財政支援は、県議会において議論されている様子がないが、実際に実行される保証はあるのか。

**答** 先の評価委員会において、千葉県より追加財政支援について言及があった。また、保健医療担当部長よ

## 医療行政

### 東千葉メディカルセンターの経営改善について



新生みらい 前嶋靖英

**問** 東千葉メディカルセンターの平成29年度の運営状況として、入院・外来患者数ともに増加し、医療収益が約10億円の増収となる一方、給与費、一般管理費、材料費等の増加や運営費負担金の減により、単年度収益は約13億円の損失となり、前年度に比べ約1億3千万円損失が拡大した。このような状況で、いくら患者数を増やしても、医師や看護師等の増員路線をとる限り、赤字状態からの脱却は困難ではないかと思うが、今後どのように経営を改善していくのか。

**答** 収益の増収を図る上では、事業規模の拡大などによる支出の増加を伴うことになるが、収支バランスなどの観点による経営改善に向けた取り組みが必要であると認識している。

市役所1階ロビーで本会議中継をご覧いただけます。本会議中継は市役所1階ロビーに設置されたテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても、東金市ホームページよりご覧いただけます。

# 市政に関する一般質問

## 建設行政 汚泥堆肥化施設の整備について



新生みらい 石田 明

**問** 下水道の汚泥堆肥化事業は、歳出削減となる事業であり、将来の東金市の財源を補つものであると考えている。財政的効果が少額とはいえ、形とならない産業廃棄物処分費として支出するより、形として継続していきける事業に投資するべきではないか。いずれかの時点で投資が回収され、利益に転じていくことが期待できる本事業は、早々に着手すべきと考えるが、見解を伺う。

**答** 昨年度の委託調査に

おいて、民間を活用した事業手法であれば、今後想定される産業廃棄物処分費の縮減が期待できるとした結果を得ているが、汚水処理事業を取り巻く国の施策として、広域化・共同化の取り組みが新たに示されたことから、まずはこの動向を注視していく必要がある。現状では、本市にとつても効果的な事業展開が図れる手法を見極めるため、様々な視点から情報収集に努め、調査・研究を進めていきたいと考えている。

## 一般行政 市政運営のビジョンについて



公明党 上野 高志

**問** 市政運営について、中期・長期的観点からみた施策のプライオリティ(優先順位)をどのように考えているのか。

**答** 中期・長期的観点からの市政運営として、市民の参画に重点を置き、議会の協力を得ながら、次の時代が「地域の力で元気なまち」となるようなビジョンを描いていく。また、本市の財政事情は

非常に厳しいため、今後、財政の健全化、安定化は早急に取り組みべき課題であり、こうした観点で取り組んでいくことが大きな意味でのプライオリティと考えている。歳入の確保に向けては、長期的観点から取り組むべきもの、短期・中期的観点から取り組むべきものそれぞれを整理しながら、まずは歳入の根幹である市税収入を増やすため、滞納者への早期の折衝、催告書の発送、滞納処分など、収納額向上策に取り組んでいく。

## 一般行政 デマンドタクシーの当日キャンセルについて



公明党 布施 満明

**問** デマンドタクシーの当日キャンセルを無くすため、システム構築をしてはどうか。

例えば、前日にコールバックをして予定の確認をしてもらい、なるべく早めにキャンセルがわかれば、キャンセル待ちの顧客を獲得できるのではないかと考えられるが、当局の見解を伺う。

デマンドタクシーは、利用者の増加に伴い、当日キャンセルも増加傾向となっている。そのため、現在、キャンセルの抑制手段として、オペレーターによる注喚起や乗合タクシー車内への掲示物の貼付、キャンセル回数が多い方への個別の説明等を行い、理解と協力を求めている。前日確認を行うことでキャンセル数の抑制に繋がることが期待されるが、全ての確認を行うためには、新たな負担が生じてくる。このため、前日連絡も含め、効果的な対応を検討し、キャンセルの抑制に繋げていきたい。

## 一般行政 平和事業の推進を



日本共産党 櫻田 あや子

**問** 今回の米朝会談は非核化に向けての大きな一歩となった。昨年の7月7日、ニューヨークで行われた国連会議において人類史上、初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が採択され、「ヒバクシャ国際署名」が世界中で取り組まれている。非核平和宣言都市の市長として、平和への取り組みを新たな視点で進めたいと思うが、「ヒバクシャ国際署名」への市長の考えを伺う。

平和を望む気持ちは皆が持ち、様々な意見や考えのもと、それぞれの目的に沿った活動を個人や団体で行っていることと思う。署名についても、そのような活動の一つであると認識している。また、平和とは世界的かつ普遍的なことでもあり、それらにより市民の平和を願い、世界の恒久平和を実現するため、その具体の関わりとして「ヒバクシャ国際署名」を行うとともに、平和首長会議の加盟等を通じて、核兵器の廃絶を目指す活動を支援していきたい。

## 一般行政 市長が掲げる「改革前進」の想いについて



社会民主党 水口 剛

**問** 本市では、20年ぶりに市長が交代し、鹿間市長が新たに舵取りを担う。そこで、市長が掲げる「改革前進」についての考え方を伺う。

日本社会は、今後、人口減少とともに、高齢社会が急速に進む、いわゆる「静かなる有事」が加速している。本市も、平成22年をピークに人口減少に転じ、少子高齢社会に進む厳しい時代に突入しており、改革が必要な状況となっている。市長としての使命は、ふるさと東金を守り、発展させ、誇れる都市として未来の方々にバトンを渡していくことであると考えており、多くの先人が築いた市政の良い部分を引き継ぎながらも、次の時代に輝く東金を構築するため聖域なき改革を行い、前進していく決意である。

そのためには、市民との対話、議会との協力連携を大切に、職員と一丸となり、市政に向かいたいと考えている。なお、政策や業務の改革にあたり、責任は私が持つので恐れず改革に邁進するよう市職員に伝えたところである。

## 医療行政 看護師修学資金事業の今後について



東嶺会 小倉 治夫

**問** 看護師修学資金貸付事業について、平成30年度予算では、貸付金を9,500万円計上しているとのことであるが、今後も引き続きこの事業を行っていく考えなのか。

千葉県の人口10万人あたりの看護職員数は全国45位と慢性的な看護師不足の状況にあり、千葉県医師・看護師長期需要調査において平成37年時点では最大で1万5,150名の看護師不足が予想されている。こうした状況の中、東金市

と九十九里町は看護師修学資金貸付事業を行ってきたが、これまでの貸付金利用者の合計44名が、看護師として東千葉メディカルセンターに就職しており、同病院の医療体制の安定的継続や質の高い医療人材を確保する上で、大変有効な手段となっていると考えている。今後の事業展開については、東千葉メディカルセンターの病棟の開棟などの方向性を的確に見据え、確保を要する人員とのバランスを踏まえ、検討していきたい。

## 医療行政 東千葉メディカルセンターにおける3次救急への千葉県の財政支援について



日本共産党 前田 京子

**問** 東千葉MCでは患者も増えているが、平成29年度は約13億円の赤字の見込みで、危機的な経営状況は依然変わらぬ。市長は公約で「周辺自治体と公的病院の役割を協議するとともに、経営健全化に向け、山武郡全体の課題として負担金を求める」と掲げていた。そもそも県の医療政策の下で立ち上がった病院であるからこそ、財政的に問題が生じれば、県が全面的に支援するのは当然であると考えられる。そこで、3次救急への千葉県の財政支援について伺う。

東千葉MCは、県の試案により進められ、現在も包括的な支援を受けている。それに加えて追加財政支援の表明がされたことは、東千葉MCにおける救急医療といった政策医療の提供が県から高い評価を受け、追加財政支援への動きに繋がったものと捉えている。市の財政が厳しい中、設立団体が財政的に担える範囲は限られている。この地域で果たす救急医療への貢献度に対する理解を千葉県に求めるとともに、引き続き包括的な支援を求めていきたい。

## 文化行政 市内の有形・無形文化財の基本調査、文化団体の活動支援について



東嶺会 相京 邦彦

**問** 市内にある古い樹木や建築物の調査は、現在どのようになっているのか。また、現在市内で活動している文化団体への活動支援はどのような状況になっているのか伺う。

古樹木については、貴船神社の「墨染桜」や日吉神社の「杉並木」など天然記念物として市が指定した樹木が9本あるが、これ以外の古樹木の調査は現在行っていない。古建築物については、登録有形文化財に指定されてい

る旧多田屋と八鶴亭、県指定及び市指定の神社仏閣など古い建築物があるが、古建築物の市内全域の調査は行っていない。今後、補助金等の活用を図りながら地元の歴史団体との協働や、実施の有無について検討していきたい。また、東金市文化団体協議会の活動は、文化展や芸能祭をはじめとする各種文化大会への協働参加、会報発行などで、市から18万円を補助している。

◆平成30年第2回定例会 表決結果一覧◆

Table with columns for item name, result (承/可), and council members' votes (布, 中, 宮, 前, 伊, 土, 坂, 上, 相, 佐, 櫻, 清, 前, 佐, 水, 石, 小, 宍, 塚, 渡, 石, 宮, 賛). Includes a legend for symbols and a note about the Mayor's participation.

議長・副議長とも再選

6月26日に議長・副議長の選挙が行われました。投票の結果、議長に清宮利男議員、副議長に佐竹真知子議員が再選されました。

任期:平成29年4月1日～平成33年3月31日
議長 清宮 利男 (平成29年4月14日就任)
副議長 佐竹 真知子 (平成29年4月14日就任) (平成30年6月8日現在)

Table listing council members with columns: No., Name, Residence, Party, and Position.

東金市議会議員名簿(議席順)

永年在職議員表彰



永年在職議員 15年表彰
石崎議員
塚瀬議員

永年にわたり地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、全国市議会議員会から表彰を受けられました。

山武郡市議会議員研修会での主な項目

- 2010年代の住宅政策の特徴
・住宅政策は、地域の実情に配慮する
・人口減少は、空き家・空き地の増加をもたらすのか
・人口減少は、コンパクトシティになることを促すのか
・人口減少は、助け合いの暮らしの再評価を促すのか
・空き家活用による地域の茶の間づくり
・老後の暮らしの3条件から住まいを考える
・多極型コンパクトシティの追求と住まい・まちづくり政策との連携
・空き家を活用した地域の活性化と居住福祉の充実
・助け合い(共助)の暮らしによる安心居住の実現
・地域経済の活性化と住宅政策連携
・自治体による空き家活用の支援の課題
・支援にはどのような法規上の課題があるか
・行政として空き家活用に取り組む3つの理由
・地方分権時代の住まい・まちづくり政策

平成30年度議会報編集委員会

〈委員長〉 佐竹 真知子 〈副委員長〉 土肥 紀英
〈委員〉 布施 満明 中村 美恵 水口 剛